



図書館員がおすすめる

今月の推し本



一般書

『あの世でも仲良く暮らそうや』

信友 直子／著(文藝春秋)



認知症の母をお世話した父は、愛に溢れた“ええ男”だった。丹波市でも上映された映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」の監督が、おりにふれ父親がつぶやいた珠玉の言葉を交え、笑い涙に満ちた家族の物語を紡ぐ。愛する人と生きること、老いや死と向き合うこと、人生について考えさせられる一冊です。

児童書

『大人も知らないみのまわりの謎大全』

ネルノダイスキ／著(ダイヤモンド社)



「道路や街中で見かける謎の包みの正体は何？」
「古代人のパズル？空き地の遺跡の正体は？」
「線路の石は何のためにあるの？どこから持ってきたの？」
日本の「ふつうの街」にやってきた宇宙人のマチオとシラベが住宅街や商店街、河原、駅前で遭遇する51の謎の正体とは・・・？
街中でよく見るものの名前や機能などを漫画で詳しく解説します。

丹波市立図書館
2025年7月

